

仙台市立富沢中学校

生徒の職場体験学習を実施しました

宮城第一信用金庫では、仙台市立富沢中学校からのご依頼により、令和4年11月15日、16日の二日間、当金庫の大野田支店に生徒さんをお招きし、職場体験学習とマネースクールを開催致しました。この企画は、中学2年生を対象とした民間企業等による「社会体験学習」の一環として実施されているものです。

当金庫としては、今年で富沢中学校が11回目の受け入れとなりました。



【マネースクールの様子】



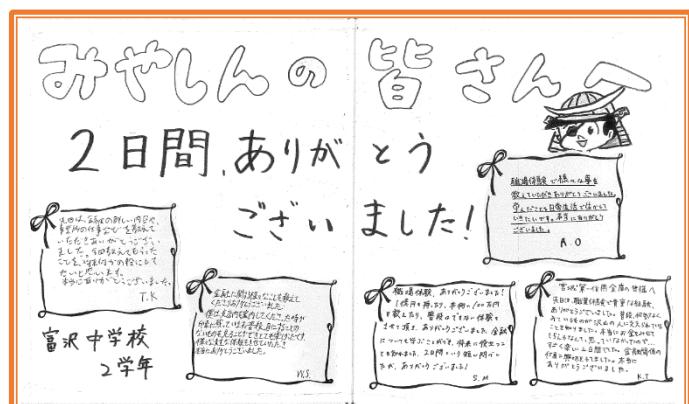
【マネースクールの様子】

信用金庫の役割や業務について、貨幣の歴史等の金融に関する講義のあとは、職員と営業店の仕事について見学や、お札の考え方、1億円（1万円札1万枚、重さ約10Kg）を持ってその重さの実感等を体験していただきました。

生徒さんから後日御礼状が届き、その中で「信用金庫がそのような場所でどのようにお金と関わっているかなど知ることができた」「お金についての勉強は早ければ早いほどメリットが多い」「開店前の店内の様子や通帳へのお金の出し入れなどができる」等の社会体験学習とマネースクールの感想を伺いました。

生徒の皆さん大変お疲れさまでした。今回の社会体験学習が、受講された生徒さんのお役に立てたことを役職員一同、とても嬉しく思います。

なお、当金庫では、このような学校の職場体験学習への協力のほか、様々な地域貢献活動を推進しております。



【まさむね信ちゃんの似顔絵を描いていただきました】



宮城第一信用金庫